



東海市役所の防災危機管理課など防災関係職員が防災知識の向上を目的として、当事務所の災害対策用機械の見学及び操作を体験しました。排水ポンプ車や無人化施工バックホウの実演を見学、照明車の操作体験、災害現場で被害状況の把握に活用が期待されるドローンの操縦体験をしました。点検の為に架設中の応急組立橋にも興味を示されていました。

- 開催日時 令和2年2月20日（木） 9：30～11：30
- 実施場所 中部技術事務所構内（名古屋市東区大幸南1-1-15）
- 見学者 東海市役所 9名
- 見学内容 排水ポンプ車・照明車（10m級、20m級）・ドローンの操縦体験、対策本部車、応急組立橋、無人化施工バックホウの見学



積極的にドローンの操縦を体験しました



災害対策用機械について概要説明（座学）



人力で持てるほど軽量の排水ポンプですが、大排水量です



車体が拡幅し現地対策本部用の部屋を作れます



短時間で架設が可能な応急組立橋も興味深く見学しました



照明車の操作体験



夜間に高い位置から災害現場を照らします